

『中国語**文法**の要点』解説



外国人 学汉语语法 必读

中检

李军华 编著

今迄迷っていたところがここでわかる！

(至今为止困扰的问题点在这儿得到了解决！)

HSK対策にも役立つ！

(HSK考试也大有帮助！)

始めから仕上げまでの中国語要点の総まとめ！

(各阶段都适用的汉语语法重点解析。)



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

『中国語文法の要点』解説



外国人 学汉语语法 必读

李军华 编著



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

外国人学汉语语法必读 / 李军华编著.

北京: 外文出版社, 2012

ISBN 978-7-119-07351-4

I. ①外… II. ①李… III. ①汉语—语法—对外汉语
教学—自学参考资料 IV. ①H195.4

中国版本图书馆CIP数据核字 (2012) 第043088号

责任编辑: 曲 径

装帧设计: 知行兆远

印刷监制: 冯 浩

外国人学汉语语法必读

作者: 李军华

出版发行: 外文出版社有限责任公司

地址: 中国北京西城区百万庄大街24号 邮政编码: 100037

网址: <http://www.flp.com.cn> 电子邮箱: flp@cipg.org.cn

电话: 008610-68320579 (总编室) 008610-68327750 (版权部)

008610-68995852 (发行部) 008610-68996075 (编辑部)

印刷: 北京蓝空印刷厂

经销: 新华书店 / 外文书店

开本: 787mm × 1092mm 1/16 印张: 16

版次: 2012年9月 第1版 第1次印刷

书号: ISBN 978-7-119-07351-4

定价: 49.00 (汉日)

版权所有 侵权必究 如有印装问题本社负责调换 (电话: 68995960)

First Edition 2012

ISBN 978-7-119-07351-4

© Foreign Languages Press Co. Ltd, Beijing, China, 2012

Published by Foreign Languages Press Co. Ltd

24 Baiwanzhuang Road, Beijing 100037, China

<http://www.flp.com.cn> E-mail: flp@cipg.org.cn

Distributed by China International Book Trading Corporation

35 Chegongzhuang Xilu, Beijing 100044, China

P.O. Box 399, Beijing, China

Printed in the People's Republic of China

前 言

筆者多年教授外国人学习汉语，发现外国人学习汉语时，往往会把一条语法规则作为一种语法模式，套用出多种句式，结果是：有的对，有的不对。

为了让更多的外国学习者少走弯路，快速掌握汉语的语法规律，笔者精心编纂了此书，重点讲述汉语语法的特点及关键点。

本书共分二册，一册以讲为主，一册以练为主（练习附答案并有详细解释），这样，边讲边练习，学习者能更好地理解汉语的特点及规律。练习题的设计参照了HSK及中检（日本国内汉语水平考试）题型，针对性很强。练习中的许多错句是笔者长年教学的积累，非常具有代表性。

希望这本书，能为您的汉语学习带来帮助，预祝您取得好的学习成果！

まえがき

長年外国人に中国語を教えてきて、彼らが往々にしてある一つの文法の規則を一種の文法のパターンとしていろいろな文型に当てはめようとすることに気づきました。あるものは正しく、あるものは間違っています。

外国人の学習者が遠回りすることを減らし中国語文法の法則を早めにマスターするために、筆者が苦心してこの本を書き、主に中国語文法の特徴およびキーポイントを解説しています。

この本は2冊に分けられて1冊が解説を主にして、1冊が練習を主にしていきます（練習問題は回答と詳しい説明がついています）。学習者が理解しながら練習するのはより中国語の特徴と法則を身付けしやすいです。練習問題の形式はHSKと中国語検定を参考して、焦点を当てています。たくさんの間違った文は筆者が長年教えてきた経験の積み重ねで典型的なものです。

この本が中国語の勉強に役立つよう希望して、且つ良い成績をとれるようにお祈りします。

说说有关词汇的归类 品詞の分類について

由于中国人学习汉语的特点，多年来汉语词汇的分类都只做了大致的归纳，其中个别词性的归属目前尚有争议。但对于非母语学习者来说，细化的词汇分类有助于他们对汉语语法理解和掌握。例如：什么样的动词前只用“不”，不用“没”？什么样的动词即使动作已发生也不用表示过去的语气助词“了”？如没有详细的词汇分类，很难分析、解释这些基础语法难点。鉴于此，本书对相关词汇做了下述分类，并附以简单的语法术语说明，以便非母语学习者对相关内容有更好的理解。

中国人が中国語の特徴を勉強することによって、現在までは中国語品詞はおおまかに分類されてきた。ごくわずかな品詞が今でもまだ定論されていない。しかし非母国語学習者に対しては詳細な品詞の分類があれば中国語の文法を理解して把握しやすい。例えば、どのような動詞の前に「不」しか使わず、「没」は使えないのか？どのような動詞はすでに動作が発生していても過去を表す語気助詞「了」は使えないのか？もし詳細な品詞の分類がなければこのような基礎文法の難点を説明しにくい。よって、非母国語学習者が品詞に関する内容をさらに良く理解するために本書に関する品詞について下記の分類を作り、簡単な文法術語を説明している。

1. 动词分为动作性动词（包括趋向动词）、非动作性动词和心理动词。

動詞には動作性動詞（方向動詞を含む）、非動作性動詞と心理動詞に分けられる。

（1）动作性动词 動作性動詞

① 表示人、动物的行为、具体的动作。

人、動物の行為や具体的な動作を表す。

例如：吃・拿・走・笑・踢・看・去・学习・发生・休息・进攻

② 表示人、动物的脑力活动。 人、動物の頭腦の働きを表す。

例如：想・考虑・思考・思索・想像・记・猜

（2）非动作性动词（包括使役动词） 非動作性動詞（使役動詞を含む）

没有行为、具体动作的动词。 行為、具体的な動作がない動詞。

例如：是・有・像・让・耽误・趁・如・属于・值・影响・显得・启发

（3）心理动词 心理動詞

表示情绪、感知的心理活动。 気分、感情を表す動詞。

例如：喜欢・讨厌・感激・羡慕・佩服・后悔・欣赏・熟悉・知道・认识

2. 动态(aspect) 動態

表示动作的进行、持续、完成、经验、意愿、能力等状态。

動作の進行、持続、完成、経験、願望、能力等の状態を表す。

例如：（1）他们正在上课。（动作的进行）

彼らは授業を受けています。

（2）大家都想看比赛。（动作的意愿）

みんな試合を見たいです。

（3）下了课去书店。（动作的完成）

授業が終わってから本屋へ行きます。

（4）我穿着毛衣呢。（动作的持续）

私はセーターを着ていますよ。

（5）没去过海南岛。（动作的经历）

海南島に行ったことはありません。

3. 一般宾语 一般目的語

除处所宾语以外的宾语都是一般宾语。

場所を表す目的語以外のすべての目的語。

例如：糖•中文•足球•汽车•午饭•书•电脑•桌子•衣服•手机

4. 处所宾语：場所目的語

表示处所的宾语。場所を表す目的語

例如：厨房•房间•图书馆•学校•上海•美国•体育馆•超市•天空

前言

说说有关词汇的归类

第一章 动词 1

第1节 动词重叠 / 1

1. 动词重叠方式 2. 动词使用重叠用法的条件 3. 不可使用重叠用法的动词
4. 动作已发生的动词重叠方法 5. 动词重叠的否定用法
6. 动词重叠和形容词重叠的不同点

第2节 能愿动词 / 8

1. 语法特点 2. 动词前用能愿动词 3. 形容词前用能愿动词 4. 否定用法
5. 能愿动词不能重叠使用，但不同的能愿动词可连用
6. 能愿动词只有回答疑问句时，可单独使用 7. 能愿动词在正反疑问句中的用法
8. 两组不易区分的能愿动词

第3节 离合词 / 18

1. 离合词中间可加入的语法成分 2. 离合词的补语用法 3. 离合词的重叠用法
4. 离合词后不能用宾语 5. 离合词可拆开，其中的名词放在动词前，起到强调作用
6. 离合词的正反疑问句 7. 常用离合词例

第二章 形容词 25

1. 肯定式没有时态变化 2. 否定式 3. 补语的使用 4. 重叠用法

第三章 疑问代词 33

1. 什么 2. 哪 3. 谁 4. 怎么 5. 怎么样 6. 多少 7. 几

第四章 虚词 53

关于虚词 / 53

第1节 介词 / 57

1. 介词的特点和用法 2. 常用介词分类 3. 句中副词的位置
4. 几组介词的用法分析

第2节 副词 / 70

1. 不·没
2. 否定副词“不”“没”小结
3. 又·再·还·也
4. 就·才

第3节 连词 / 84

1. 并列关系
2. 递进关系
3. 因果关系
4. 条件·结果关系
5. 条件·转折关系
6. 选择关系
7. 推论·判断关系
8. 假设·结果关系

第4节 语气助词 / 108

1. 吧
2. 呢
3. 嘛
4. 呗

第五章

补语

115

关于补语 / 115

第1节 趋向补语 / 115

1. 趋向动词的分组及担当的补语成分
 2. 趋向补语的语法特点
- ◇上 ◇上来·上去 ◇下 ◇下来·下去 ◇起·起来 ◇出·出来·出去
◇过·过来·过去 ◇进·进来·进去 ◇回·回来·回去 ◇开·开来

第2节 结果补语 / 146

1. 充当结果补语的成分
2. 结果补语的语法特点
3. 使用结果补语时需要注意的问题

第3节 程度补语 / 154

1. 程度补语有两种构成方式
2. 程度补语的成分
3. 程度补语是具有汉语特色的一种表达方式
4. 使用程度补语时需要注意的问题

第4节 可能补语 / 163

1. 可能补语句的构成方式
2. 可能补语句中宾语的位置
3. 使用可能补语时需要注意的问题
4. “能 / 不能”+形容词和可能补语“形容词+得了 / 不了”可替换使用
5. 能愿动词“能”和可能补语的不同之处

第5节 动量补语 / 175

1. 宾语的位置
2. 形容词+动量补语
3. 动态助词“了”“过”的位置
4. 否定式用法

第6节 时量补语 / 180

1. 宾语的位置
2. 形容词+时量补语
3. 动态助词“了”“过”的位置
4. 否定式有以下两种表达形式

第7节 数量补语 / 184

1. 肯定式 2. 否定式 3. 数量补语句和一般比较句的区别

第8节 介宾补语 / 187

1. 肯定式 2. 否定式

第六章

特殊句型

190

第1节 “把”字句 / 190

1. “把”字句的特点 2. “把”字句成立的条件
3. 使用“把”字句时需要注意的问题

第2节 被动句“被”和“让·叫”的不同之处 / 200

1. 共同点和不同点 2. 被动句中动词不单独使用
3. 否定副词“没”、“不”、“别”及能愿动词放在介词前
4. “让”“叫”的动词用法

第3节 使役句“让·叫”和“使”的不同之处 / 205

1. 共同点和不同点 2. 肯定句 3. 否定句

第七章

其它

208

第1节 “动词+的”和过去时语气助词“了”的不同之处 / 208

1. 两种句式表达的意思相同，但侧重点不同
2. 在强调已完成动作的地点、方法、内容时，只能用“动词+的”，不用过去时语气助词“了”
3. “（是……+）动词+的”的使用条件 4. 否定的表达方法

第2节 有点（儿）·一点 / 213

1. 有点（儿）
（1）“有点”作副词时的用法 （2）“有”作动词时的用法
2. 一点（儿）
（1）形容词+一点（儿） （2）动词+（一）点（儿）+宾语
（3）惯用型 （4）否定式

第3节 一下·一会·一点 / 219

1. 一下 2. 一会 3. 一点

第4节 什么时候用语气助词“了” / 224

1. 表示动作、状态的变化 2. 表示动作已发生

3. 表示感叹，多用于强调、催促、阻拦 4. 语气助词“了”的否定用法

第5节 什么时候不用语气助词“了” / 227

1. 补语（可能补语、介宾补语） 2. 能愿动词 3. 动作的进行、状态的持续
4. 动词+动态助词“过” 5. 非动作性动词、心理动词 6. 单纯强调动作的发生
7. 动词、短语、主谓句作宾语 8. 表示频率、时间的副词
9. “让”、“叫”、“使”组成的使役态

第6节 什么时候用动态助词“了” / 236

1. 肯定式 2. 否定式

まえがき

品詞の分類について

第一章 動詞 1

第1節 動詞の重ね型 / 1

1. 動詞重ね型の方式 2. 動詞が重ね型を使うこと条件
3. 重ね型を使うことのできない動詞 4. すでに発生した動作の重ね型用法
5. 否定の使い方 6. 動詞の重ね型と形容詞の重ね型の相違点

第2節 能願動詞（能力・願望を表す助動詞） / 8

1. 文法的特徴 2. 動詞の前に使う能願動詞 3. 形容詞の前に使う能願動詞
4. 否定形の用法
5. 能願動詞は重ねて使用することはできないが、別々の能願動詞をともに用いることはできる
6. 返答する時に限り、能願動詞を単独で用いることができる
7. 正反疑問文での用法 8. 区別しにくい能願動詞

第3節 離合詞 / 18

1. 離合詞の間におくことのできる成分 2. 離合詞の補語の使い方
3. 離合詞の重ね型用法 4. 離合詞の後ろに目的語を置くことはできない
5. 離合詞の分解用法 6. 正反疑問文の用法 7. よく使われる離合詞の例

第二章 形容詞 25

1. 肯定文では時態変化しない 2. 否定文 3. 補語の用法 4. 重ね型用法

第三章 疑問代詞 33

1. 什么 2. 哪 3. 誰 4. 怎么 5. 怎么样 6. 多少 7. 几

第四章 虚詞 53

虚詞について / 53

第1節 介詞 / 57

1. 介詞の特徴と使い方
2. 常用介詞の分類
3. 文の中の副詞の位置
4. 区別しにくい介詞の分析

第2節 副詞 / 70

1. 不・没
2. 否定副詞「不・没」のまとめ
3. 又・再・还・也
4. 就・才

第3節 接続詞 / 84

1. 並列関係
2. 進展関係
3. 因果関係
4. 条件・結果関係
5. 条件・転換関係
6. 選択関係
7. 推論・判断関係
8. 仮説・結果関係

第4節 語気助詞 / 108

1. 吧
2. 呢
3. 嘛
4. 喂

第五章

補語

115

補語について / 115

第1節 方向補語 / 115

1. 方向動詞の組分けと担当する補語成分
 2. 方向補語の文法の特徴
- ◇上 ◇上来・上去 ◇下 ◇下来・下去 ◇起・起来 ◇出・出来・出去
◇過・過來・過去 ◇進・進來・進去 ◇回・回來・回去 ◇開・開來

第2節 結果補語 / 146

1. 結果補語になる成分
2. 結果補語が文を構成する特徴
3. 可能補語を使用するとき注意すべき問題

第3節 程度補語 / 154

1. 程度補語の構成の特徴
2. 程度補語の成分
3. 程度補語は、中国語における特徴的な表現方法の一つである。
4. 程度補語を使用する場合注意すべき問題

第4節 可能補語 / 163

1. 可能補語の構成方式
2. 目的語の位置
3. 可能補語を使用するとき注意すべき問題
4. 「能／不能」＋形容詞と、可能補語「形容詞＋得了／不了」は、同じように用いることができる
5. 能願動詞「能」と可能補語との違い

第5節 動量補語 / 175

1. 目的語の位置
2. 形容詞＋動量補語
3. 動態助詞「了」、「过」の位置
4. 否定形

第6節 時量補語 / 180

1. 目的語の位置
2. 形容詞＋時量補語
3. 動態助詞「了」、「过」の位置
4. 否定形

第7節 数量補語 / 184

1. 肯定形
2. 否定形
3. 数量補語文と一般的な比較文との違い

第8節 介詞＋目的語からの補語 / 187

1. 肯定形
2. 否定形

第六章 特殊な文型 190

第1節 “把”構文 / 190

1. 「把」構文の特徴
2. 「把」構文が成立する条件
3. 「把」構文を使用する場合の注意すべき問題

第2節 受身文“被”と“讓・叫”の違い / 200

1. 共通点と相違点
2. “被”構文中で動詞は単独で使えない
3. 否定副詞“没”、“不”、“別”、能願動詞は介詞の前に置く
4. “讓・叫”の動詞用法

第3節 使役文“讓・叫”と“使”の違い / 205

1. 共通点と相違点
2. 肯定形
3. 否定形

第七章 その他 208

第1節 “動詞＋的”と過去の語気助詞“了”の相違点 / 208

1. 重点は異なるが、意味は同じ二種類の表現方法
2. “動詞＋的”のみを使え、“了”を使えない場合
3. “(是……＋) 動詞＋的”の使用条件
4. 否定文

第2節 有点・一点 / 213

1. 有点
 - (1) “有点”が副詞となる場合
 - (2) “有”が動詞となる場合
2. 一点
 - (1) 形容詞＋一点儿
 - (2) 動詞＋一点儿＋目的語
 - (3) 慣用型
 - (4) 否定文

第3節 一下・一会・一点 / 219

1. 一下
2. 一会
3. 一点

第4節 どのような時に語気助詞“了”を使うのか / 224

1. 動作、状態の変化を表す
2. 動作がすでに発生したことを表す
3. 感嘆を表す、強調、催促、阻止を表すとき多く用いられる
4. 否定用法

第5節 どのような時に語気助詞“了”を使う必要はないのか / 227

1. 補語（可能補語、介詞と目的語の補語）
2. 能願動詞
3. 動作の進行、状態の継続
4. 動態助詞「過」
5. 非動作性動詞、心理動詞
6. 動作の発生の強調
7. 動詞、動詞フレーズ、主述文が目的語になる場合
8. ある時間、頻度を表す副詞
9. 使役動詞を用いるセンテンス

第6節 どのような時に動態助詞“了”を使うのか / 236

1. 肯定文
2. 否定文

第一章 动词

动词重叠

动词重叠用法表示动作简单、发生时间短，含有轻松、随便、尝试性的意思，略带感情色彩，有缓和语气的作用。

重叠用法使用时受很多条件的限制，不是所有情况、全部动词都可以使用。

動詞の重ね型は主に動作が簡潔で、発生時間の短いことを表し、「気楽に」、「試みる」及び「軽やかな気分」の語気を含み親しげな感じを表す。

使用するときに、いろいろな条件によって制限され、どのような状況でもすべての動詞でも重ね型を使うことができるわけではない。

一、动词重叠方式 動詞の重ね型方式

- | | | | |
|------------------------|------|-------------|-------------|
| 1. 单音节动词： | AA | 看 → 看看 | 想 → 想想 |
| 2. 双音节动词： | ABAB | 介绍 → 介绍介绍 | 研究 → 研究研究 |
| 3. 动词中间加“了”： | | 试 → 试了试 | 读 → 读了读 |
| 4. 动词中间加“一”： | | 擦 → 擦一擦 | 猜 → 猜一猜 |
| 5. 双音节动词没有中间加“一”的重叠方式： | | | |
| | | ×休息 → 休息一休息 | ×旅行 → 旅行一旅行 |

二、动词使用重叠用法的条件 動詞を重ね型として使用する際の条件

- 主要用于动作性动词（躯体、五官动作和脑力活动）。
主に動作性動詞を用いる（体や五官の動作、脳の活動）。
(1) 晚上一般看看电视、做做家务。（躯体、五官动作，含轻松、随便意思）
Wǎnshàng yībān kànkàn diànshì. zuòzuò jiāwù.
普段、夜はテレビを見たり、家事をしたりしています。

- (2) 我先**考虑考虑**再说。(脑力活动、含尝试意思)

Wǒ xiān kǎolǜ kǎolǜ zài shuō.

まず先に考えてからまた話します。

- (3) 请您再仔细**检查检查**，好不好？(缓和语气)

Qǐng nín zài zǐxì jiǎnchá jiǎnchá, hǎo bu hǎo?

もう一度、細かく調べてもらえませんか？

- (4) 刚才把皮鞋**刷了刷**。(动作已发生、含短时意思)

Gāngcái bǎ píxié shuāle shuā.

さきほど皮靴を磨きました。

2. 习惯用法：来／去（+处所宾语）+ 动词

習慣的に用いる用法：「来／去／到（+場所目的語）+動詞」の場合

- (5) 这个周末**来我家聚聚**，怎么样？

Zhège zhōumò lái wǒ jiā jùjù, zěnmeyàng?

今週末、私の家でパーティーをしましょう、いかがですか？

- (6) 有时间去**古典家具店看看**。

Yǒu shíjiān qù gǔdiǎn jiājù diàn kànkàn.

時間があれば、古典家具を見てください。

◆ 提示 ◆

1. 请求别人做某事时，如不用重叠用法，显得生硬、甚至含有命令、指示的语气。
頼みごとなどをする際に重ね型を用いない場合、強い命令口調の語気を帯びる。
2. 可使用重叠用法的动词范围小，但使用频率高。
重ね型に使用してよい動詞の範囲は狭いが、使用頻度はとても高い。

三、不可使用重叠用法的动词 重ね型を使用できない動詞

1. 主要是非动作性动词（表示情感意识的心理动词、表示判断、存在的抽象动词）。
主に非動作性動詞の場合（感情や意識の心理動詞、判断、存在を表す抽象的な動詞）。

- (1) 表示情感、意识的心理动词不能重叠。

感情、意識など心理活動を表す動詞は重ね型を使用できない。